



南山大学 国際教育センター主催

# カナダ・アルゴマ大学付属英語学校 短期海外留学プログラム 参加者募集 (平成 28 年度)

Algoma University



**研修コース** Volunteerism in Canadian Civil Society  
**渡航期間** 2017 年 3 月 5 日(日)~3 月 26 日(日)3 週間  
**募集人数** 20 名 (最少催行人数 10 名)  
**参加費用** 約 45 万円(お一人様)

※上記費用は 2016 年 7 月時点の費用です。  
レートの変動などにより、今後変わることもございます。

**滞在方法** ホームステイ(寝室1人部屋、1日3食付)

※他の国からの留学生又は日本人の留学生が同じ家庭にいる可能性がございます。

まずは説明会へ！

10 月 5 日(水)15:30~17:00

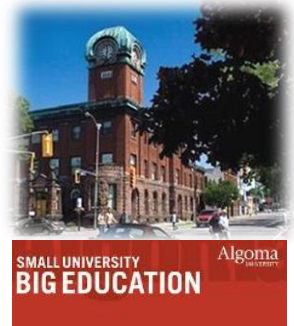
名古屋キャンパス: R 棟フラッテンホール

瀬戸キャンパス: C 棟 304 教室

## ■研修校■ Algoma University

アルゴマ大学は創立 1965 年の州立大学で、教員数 60 人、学部生 1,600 人(留学生比率 21%)が所属しています。正規科目のクラス平均人数は 22 人、75%以上のクラスが 30 人未満の少人数をモットーとする小規模大学です。実学重視であり、特に商学部卒業生の就職率は 100%を誇っています。また、同学は地域社会と密接に関わっており、学生は地元のボランティア活動への積極的な参加や地域住民からも様々な面で協力を得ています。

アルゴマ大学付属英語学校プログラムには常時 40~60 人の留学生が在籍しています。



## ■スーセントマリーはこんな街■

五大湖の湖畔に位置するスーセントマリー市(人口 7.5 万人)は、アメリカの国境ミシガン州に接するオンタリオ州にあります。

カナダで最も古い地域の1つであるこの街は、森や湖に囲まれた自然豊かな環境や治安の良さに定評があり、世界保健機関より「国際的に安全なコミュニティー」と認定されています。キャンパスからダウンタウンへはバスで 5 分、スーセントマリー空港へは車で 20 分とアクセスも便利で、英語を学ぶ学生にとって理想的な街と言えるでしょう。

## ■留学先の特徴■

現地の方々との関わりを通してボランティア体験や異文化体験ができる授業内容です。その他に、カナダの冬を体験できるそりやスキー、ホッケーの試合観戦などの Activity も多数用意されています(研修費用に含む)。小規模大学ならではの少人数での活動が特徴です。 **※授業とボランティアワークは南山大学生のみのクラスです。**

【研修手続き】国際教育交換協議会(CIEE)日本代表部 Tel: 03-5467-5502

【旅行手配】(株)カウンスル・トラベル 観光庁長官登録旅行業第 1210 号 日本旅行業協会(JATA)正会員

## ■ アルゴマ大学 研修の特徴 ■

### 《授業内容(予定)》

コース名: Short Term ESL Program for NANZAN

- ❖ 研修テーマ: Volunteerism in Canadian Civil Society
- ❖ 研修期間: 3 週間
- ❖ クラス形態: 南山大学生のみのクラス
- ❖ 週 6~12 時間の英語クラス
- ❖ 週 9~15 時間のボランティアワーク
- ❖ 様々なアクティビティがプログラムに含まれている

### 《英語クラス》

最初の授業で、日本文化紹介プレゼンテーションを行います。

英語クラスでは、スピーキングやリスニングの向上を目的とした日常会話の学習の他に、ボランティアの目的を学ぶ時間が設けられ、ボランティアワークと関連させた授業が行われます。ボランティアワーク後は、ボランティア先での体験を話し合うディスカッションや、研修最後のグループプレゼンテーションを通して活動の仕上げを行います。



### 《ボランティアワーク》

現地の人と接する機会が多く、英会話の勉強にもなります。必要な英語力の要件はないので、英語が苦手な方も現地の人とのコミュニケーションを通して英語を学ぶことができます。

【訪問予定先】 ※変更になることもありますので、予めご了承下さい

- Local Schools (現地小学校で日本文化紹介)
- YMCA (6-12 歳向けの料理教室や体操教室の手伝い)
- Red Cross (赤十字にて子供向けに日本文化紹介)
- Animal Shelter (動物の保護施設での手伝い)
- Soup Kitchen (困窮した人向けに食事や食料の無償提供)
- Habitat for Humanity (リサイクルショップでの手伝い)
- Senior Homes (老人ホームで日本文化紹介)



### 《アクティビティ》 研修校の Cultural Assistant が同行します。

同じ時期に研修に参加している他大学からの学生と合同で参加します。

- ☺ Bowling(ボーリング)
- ☺ Tobogganing・Ski (そり・スキー)
- ☺ Hockey Game・Curling (ホッケーやカーリングの試合観戦)
- ☺ Japanese Cultural Event (ホストファミリーや現地学生を招いて日本文化を紹介するイベント)



### 過去の参加者の声

私にとって初めての海外でしたが、自分が思っている以上の体験ができました。この研修は机上での勉強ではわからないことがたくさん学べるプログラムだと思います。ボランティアの内容も、日本のボランティアとは違ったものばかりでとても貴重な体験でした。またアクティビティもとても充実していて、現地の人や物、生活に触れることができ、毎日が新鮮でした。異文化に直にふれながら、生の英語を聞き、生活することで、ただ単に英語の勉強をするのではなく、たくさん感じる事ができる研修でした。ホームステイであるため現地の日常生活も体験でき、ホストファミリーからたくさんの現地のことを教えていただきました。私はルームメイトがいたので、その人ともたくさん話すことができ、自分の価値観やものの見方など新しい考え方が増えました。